

三社みこし
千社札ステッカー製作
 世話人会
 東日本への募金者に贈る

松阪三天祭りの一つ松阪祇園まつりのメインイベント・三社みこしを運営する同世話人会（松田武朗会長）が、東日本大震災の被災地を応援しようと義援金を募っている。1000円の募金をした人に、千社札ステッカーをプレゼントし、1人でも多くの思いを東日本へ届けようと呼び掛けている。



募金に協力した人にプレゼントする千社札ステッカー（右） 殿町の三社みこし世話人会事務局で

松阪の夏の風物詩。今年 日が宵宮、17日が本日の祇園まつりは、7月16 三社みこし世話人会で

は、今年のテーマを「チヨーサヤ日本 がんばれ東北 がんばる松阪」とし、東日本大震災の復興支援にも取り組む。その一環として、義援金を募ることにした。募金箱には「今、私たちにできること 松阪から東北へ。被災地の1日も早い復興を願って」と記した。募金は、殿町の松阪公民館1階の同世話人会事務局で、午前9時から午後5時まで受け付けるほか、祭り当日も本部で受け付ける。問い合わせは、事務局TEL0598(21)4666へ。